



発行

自衛隊札幌病院
豊友会事務局第70号
令和4年8月

「地域との連携」

自衛隊札幌病院長

陸将 鈴木 智史

より第7波として流行し、多くの感染者をもたらしています。病院は逼迫する新型コロナ診療ニーズに対し、地域の医療機関として、新型コロナ感染症患者の入院受入を継続するとともに、コロナ輪番（夜間患者受入）等を実施しています。また、自衛隊が運営する大阪大規模接種会場には、5月まで現地への医官、看護官等の派遣を行い、現在はオンライン問診を担当して、国の医療機関として新型コロナ予防接種の推進の一翼を担っています。感染流行当初から、院内感染を起こすことなく、職員一丸となり緊張感をもって病院の任務を遂行しているところです。今年度下半期は、引き続き感染症対策を万全にして、与えられた任務や教育訓練を例年通り実施していく予定です。8月下旬から9月上旬の「04北演」では事態対処時における前方支援を含めた病院の行動を演練し、12月には、札幌直下地震を想定した災害対処訓練を、来年1月には、第68回北部防衛衛生学会を予定しております。平時医療における地域医療連携のみならず、事態対処や災害対処医療、救急医療の分野においても、防衛省・自衛隊のみならず、関係機関の方々との共同訓練や意見交換など積極的に行っていきたいと思います。より一層「地域との連携」を重視し、自衛隊をご理解いただくとともに、多くのご見を頂きながら、自衛隊札幌病院の任務遂行能力の向上に努めていきたいと考えています。引き続きのご支援ご協力をよろしくお願いします。



「豊友会長の挨拶」

自衛隊札幌病院豊友会

会長 烏越俊彦

常日頃から、豊友会 烏越俊彦会長はじめ会員の皆様には、防衛省・自衛隊、また北部方面隊及び自衛隊札幌病院の任務遂行にご理解を賜るとともに、ご支援ご協力を頂き、職員一同感謝申し上げます。

また黒澤洋一先生におかれましては、前豊友会会长として自衛隊札幌病院を支えて頂き有難うございました。

新型コロナウイルス感染症は、B.A.2からB.A.5への系統の置き換わりに

本年度から豊友会会长を拝命しました。

ここにご挨拶と自己紹介を申し上げます。私は、防衛医大5期卒業生で元航空自衛官です。卒後3年目に千歳基地衛生隊に赴任して以来、自衛隊札幌病院には大変お世話になってきました。卒後10年目に米国留学から帰国したとき、航空自衛隊から硫黄島への赴任を打診されましたが、当時の藤原病院長、石川外科部長、桂田内科部長、

石井検査部長のご尽力のおかげで、自衛隊札幌病院に引き取っていただきました。この間、阪神淡路大震災が発生し、全国の自衛隊に先駆けて神戸に馳せ参じ、被災者の救護に携わることができましたことは、防衛医大卒業生として、そして自衛隊医官として、貴重な経験となりました。義務年限を終了後、縁あって札幌医大の教職に就くこととなりましたが、今でも自衛隊札幌病院で勤務できたことを誇りに思っております。

さて、昨年・一昨年と2年半にわたり、世界はコロナ禍に見舞われました。新型ウイルスパンデミックという未曾有の危機のなかで、自衛隊札幌病院は札幌市の感染患者受入体制の一角を担い、見事にその役割を全うされました。極めて高い感染力をもつこのウイルスを封じ込め、感染制御と患者治療を両立させるには、高度な知識と技術はもちろんのこと、信頼のにおけるチームワークと血のにじむような努力、そして患者のために尽くす奉仕の心が必要であったと思います。そればかりでなく、自衛隊医療チームとして、医師・看護師が不足している病院の医療支援、およびワクチンの大規模接種支援にも貢献されたことは、歴史に残る大偉業を成し遂げられたと思います。私は1人の市民として、現役の皆様のご尽力に心から感謝を申し上げるとともに、OBの1人として大変誇りに思います。コロナ禍が未だ終息していない中で、世界は新たな禍に見舞われることとなりました。ロシアのウクライナ侵略戦争です。21世紀の今、まさか、国連安保理常任理事国がこのような帝国主義的侵略戦争をはじめるとは夢にも思っていませんでした。私たちは、77年前に北方領土を奪われ、58万もの日本人がシベリアに抑留され、6万人が犠牲になった歴史を忘れてはなりません。プーチンの戦争は、私たちに、自分の国、自國の領土、自分と家族の命は、自分の力で守らなければならぬという、至極当然の道理を、改めて認識させてくれました。ここ北海道は、ロシアと国境を接する最前線です。それだけに、北海道に駐屯する自衛隊と、その自衛官の健康を守る自衛隊札幌病院は、これまで以上に重要な役割を担っていると言えます。自衛隊札幌病院が国民・道民から信頼される病院であり続けることを願い、私たち豊友会は団結して現役の皆様を支えましょう。全国各地の豊友会会員皆様のご健

康とご活躍をお祈りして、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

《令和4年人事異動等》

春の異動「転出者」(事務官等)

所 属	階級等	氏 名	転出先
企画室	行（一）4	松原 剛史	関東補給船
総務部	行（一）3	富井 康晴	北海道補給船
診技部	行（一）2	辻田 道	丘珠駐屯地業務隊

春の異動「転入者」

転入先	階級等	氏 名	元勤務先
企画室	2佐	菊地 道人	関東補給船用賃支船
診療科	2佐	木村 栄子	第11旅団司令部
総務部	3佐	内藤 広齊	第15広報支援隊
看護部	3佐	勝田 紀久代	中央病院
衛材部	3佐	渡邊 高明	第7後方支援連隊
診療科	3佐	森田 直	福岡病院
看護部	1尉	瀧谷 陽子	真駒内駐屯地業務隊
診技部	1尉	村田 審章	帯広駐屯地業務隊
看護部	1尉	黒住 ゆみ	中央病院
総務部	1尉	中内 英人	第6後方支援連隊
総務部	1尉	長島 雅樹	第9後方支援連隊
企画室	1尉	吉家 直行	中央病院
看護部	1尉	山本 瑞衣	北部方面衛生隊
総務部	2尉	佐藤 成二	第11旅団司令部
総務部	2尉	齊藤 順造	北部方面会計隊
診技部	准尉	中島 秀樹	南恵庭駐屯地業務隊
総務部	准尉	岡崎 彦典	第7偵察隊
診療科	曹長	田中 和利	第7後方支援連隊
診技部	2曹	宮地 秀典	帯広駐屯地業務隊
診療科	3曹	荒川 陽喜	第27普通科連隊
看護部	3曹	山崎 謙治	北部方面衛生隊
衛材部	3曹	佐藤 幸恵	対特殊武器防護
総務部	3曹	山黒 友貴	北部方面会計隊

春の異動「転出者」

所 属	階級等	氏 名	転出先
診療科	2佐	山下 兼孝	第11旅団司令部
総務部	3佐	佐藤 秀憲	真駒内駐屯地業務隊
診技部	3佐	大阪 忠一	衛生学校
衛材部	3佐	高橋 沙希	補給統制本部
看護部	1尉	松崎 美徳	札幌駐屯地業務隊
総務部	1尉	衛藤 竜臣	北海道補給船 近文台補給支船
総務部	1尉	南 直樹	遠軽駐屯地業務隊
看護部	1尉	井上 奈々恵	北部方面衛生隊
総務部	2尉	小山 靖貴	遠軽駐屯地業務隊
看護部	3尉	田中 優次	第2後方支援連隊
看護部	3尉	辻 ななみ	第5後方支援隊
看護部	准尉	柴田 正則	中央病院
准看学	1曹	吉村 裕紀	第18普通科連隊
診技部	1曹	栗原 清二	部隊医学実験隊

春の異動「転入者」(事務官等)

転入先	階級等	氏 名	元勤務
企画室	行（一）3	潮 健児	第314基地通信中隊
医療安全	行（一）2	笠井 礼子	丘珠駐屯地業務隊
総務部	行（一）2	小泉 翔	別海駐屯地業務隊
総務部	行（一）2	大和 愛華	東千歳通信所
総務部 (再任用)	行（一）3	福田 由美子	北海道補給船苗穂支船
総務部 (再任用)	行（二）3	高谷 幸雄	診療技術部栄養課

春の異動「新規採用」(事務官等)

転入先	階級等	氏 名	元勤務
企画室	行（一）1	飯野 晃司	
総務部	行（一）1	北 昌晃	
衛材部	行（二）1	福本 琢	

令和4年「定年退官者」

自衛官：四ノ宮秀人（1/24）
 武田 仁（3/18）
 吉野 悟司（5/6）
 前田もよ子（6/8）
 向江 敏也（6/25）
 村上 芳美（6/30）
 清水 昌史（7/7）
 伊藤 弘人（8/10）

夏の異動「転入者」

転入先	階級等	氏 名	元勤務
看護部	2佐	沙田 恵	富士病院
衛材部	3佐	小山 知徳	西部方面総監部
企画室	3佐	日下 亜紀子	第10後方支援連隊
衛材部	3佐	青木 久	東部方面総監部
総務部	1尉	佐藤 和政	丘珠駐屯地業務隊
看護部	1尉	山内 房美	第11旅団司令部
看護部	1尉	龍城 涼子	丘珠駐屯地業務隊
看護部	1尉	澤田 梨恵	第7師団司令部
診療科	1尉	峯岸 聖月	衛生学校付
診療科	1尉	奥野 裕香	衛生学校付
診療科	1尉	奥野 聰	衛生学校付
診療科	1尉	佐藤 翔	衛生学校付
看護部	1尉	實吉 友美	中央病院
診療科	2尉	皆原 和広	衛生学校
看護部	2尉	平川 大修	水機団後支大隊
看護部	2尉	佐々木 宏美	中央病院
看護部	2尉	清水 千恵	北部方面衛生隊
看護部	2尉	佐藤 和子	第11後方支援隊
企画室	3尉	日下 貴史	第4普通科連隊
総務部	准尉	川上 猛彦	北海道補給船
総務部	曹長	森田 ひとみ	北海道補給船
看護部	曹長	海江田 敦	北部方面衛生隊
看護部	1曹	久保田 竜二	第11後方支援隊
総務部	1曹	馬場 晶仁	中央病院
総務部	2曹	吉田 拓也	丘珠駐屯地業務隊
総務部	2曹	西東 誠	第71戦車連隊

夏の異動「転出者」

所 属	階級等	氏 名	転出先
衛材部	2佐	塚田 剛	福岡病院
看護部	2佐	菊地 瑞歩	仙台病院
企画室	2佐	馬渕 陽一	東部方面総監部
衛材部	3佐	木木 一博	北部方面総監部
看護部	3佐	林 千絵	防衛医科大学
看護部	1尉	高橋 裕香	第7師団司令部
看護部	1尉	海老原 優美	第11旅団司令部
看護部	1尉	駿河 望美	丘珠駐屯地業務隊
看護部	1尉	樋口 珠美	中央病院
診療科	1尉	假屋 理沙	衛生学校付
診療科	1尉	蜂巣 雄介	衛生学校付
診療科	1尉	三宅 太郎	衛生学校付
技師部	1尉	梅内 久嗣	北部方面衛生隊
看護部	2尉	西川 未来	第10後方支援連隊
看護部	2尉	金子 実恭	阪神病院
看護部	2尉	井本 美咲	第1後方支援連隊
看護部	2尉	横田 晴花	第11後方支援隊
看護部	2尉	坪谷 真理亜	北部方面衛生隊
技師部	准尉	小川 徹也	北海道補給船
看護部	准尉	宮内 健一	中央病院
総務部	1曹	寺尾 伸幸	北部方面衛生隊
総務部	2曹	小池 幸司	北海道補給船
看護部	2曹	鹿瀬 陽平	第11戦車大隊

《人事異動等》



**総務部長
1等陸佐 田中一要**

令和4年8月1日付で青森駐屯地業務隊長から総務部長に着任しました。北海道勤務は、5回目であり、これまで小隊長、中隊長、連隊長として機甲科幹部の各段階で勤務し、自衛官として鍛えてもらった思い出深い場所です。その北海道に今回新たに医療の最前線であり、かつ、北部方面隊唯一となる札幌病院に勤務できることは、重責を感じつつも、大変名誉なことと感じています。私は、医療や看護といった知識や経験はありませんが、これまでの約30年間の自衛官生活で培ってきた知識や経験を活かすことに加え、勤務を通じ、医療や看護といった新たな分野に関する知識の吸収を図りつつ、微力ではありますが病院の運営や基盤の充実・発展に寄与できるよう努力する所存ですので、諸先輩方からのご指導及び職員の皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。



**准看護学院長
1等陸佐 野澤 浩**

令和4年3月の定期異動で自衛隊福岡病院歯科部長から歯科部長兼ねて准看護学院長に着任しました。初めての北方勤務ではありますが、大学生時代を過ごした思い出深い札幌の地で勤務できますことは、自分にとって懐かしく、感慨深いものがあります。

自衛隊札幌病院の一員として、自らに課せられた使命を自覚し、隊員とそのご家族、O B、そして地域の皆様に良質な歯科医療を提供するとともに、思いやりの心を持った准看護師たる衛生救護陸曹の育成に、微力ながら尽力いたします所存ですので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



**衛生資材部長
2等陸佐 菊地道人**

令和4年8月1日付で、衛生資材部長を拝命しました菊地2佐です。前所属部隊の関東補給処用賀支処では、衛生部長として補給整備支援を実施していました。

札幌病院勤務は旧豊平駐屯地で2回、今回が3回目となります。約30年ぶりに薬剤師免許を使うことになり少し緊張しています。医薬品・医療機器等を管理する部門の長として、診療基盤の維持向上や地域との連携に邁進し、「信頼される自衛隊札幌病院の創造」に少しでも貢献できるよう努力して参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和4年度 第1回即応態勢点検

令和4年4月22日（金）自衛隊札幌病院（病院長 鈴木陸将）は、即応態勢の実効性向上を目的とした『令和4年度第1回即応態勢点検』を実施し、防衛警備上の事態、災害派遣及び航空機事故における事案発生時の初動対応を演練した。

部隊当直司令は、『0500頃、道東地区において震度6強の地震が発生の状況付与を受け、速やかに電話及びメールによる非常呼集を開始、当初残留の営内隊員が病院地下資材搬入口に集合し、携行資材の搬出・集積を行った。じ後救護班の要員が到着し、人員・装備及び携行資材の点検から車両積載までを迅速に完了させ、派遣準備完了を統裁官（病院長）へ報告した。

統裁官（病院長）は、『実派遣においては、これからがスタートであり物心両面の準備を引き続き維持せよ。また本訓練での不備事項は各人ににおいても速やかに是正せよ。』と訓示し状況終了とした。

本点検においては、北部方面衛生隊から人員及び救急車の支援を受け、実動で実施することができ、初期目的を達成した。



病院長へ電話報告



資材積載

《行事紹介》

自衛隊札幌病院創立67周年記念行事

令和4年6月11日（土）自衛隊札幌病院（病院長 鈴木陸将）は、自衛隊札幌病院創立67周年記念行事を挙行した。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、3年ぶりに来賓9名をお招きし、記念式典と病院の歴史資料等に関する展示を実施した。

鈴木病院長は式辞で「1年を振り返り、特筆すべきは新型コロナウイルス感染症対応である。当院は地域の医療機関の1つとして、発熱・接触者外来の設置、コロナ陽性患者の入院診療、コロナ輪番を実施してきた。昨年5月から11月までは1・2回目接種を、本年3月からは3回目接種の推進の目的で、自衛隊大阪大規模接種会場へ医療従事者を派遣し同時に、北部方面隊所在部隊隊員に対して、職域接種1・2回目の約35,000回を、3回目は、現在まで約7,000回実施し、感染流行当初から現在までの長期間にわたり自衛隊内における新型コロナ感染症対策の重要な一翼を担ってきた。このような状況においても、隊員等の診療、健康管理や身体検査は確実に実施し、けが・災害、消化器2次、精神科救急輪番を行い地域医療に貢献するとともに、病院の診療業務の充実を図り、それに加えて、胆振東部地震の成果・教訓を踏まえた災害対処訓練を実施するなど、北部方面隊における救命ドクトリンの実効性の向上を通じて、衛生支援能力の向上を図ってきた。自衛隊札幌病院も、「地域等との連携」を強固にしつつ、病院における診療を充実させ中核型基幹病院・急性期病院としての能力向上を図り続けることが必要である。

今後も、この自衛隊札幌病院が、各種事態に「即応」するとともに、取り巻く環境の変化を先読みしつつ、適切かつ柔軟に「進歩」を重ねて益々発展し、北部方面隊の衛生支援の要である唯一の病院、自衛隊衛生における中核型基幹病院、また地域の公的医療機関として、職員一同がその責務に「誇り」と使命感もって勤務し、国民、地域の住民、隊員及び家族の負託により一層応えられるよう、「信頼される自衛隊札幌病院の創造」に邁進していく。」と述べた。

感謝状贈呈式では、これまでの病院に対する積極的な支援・協力により院務運営に寄与された、豊友会前会長 黒澤氏、委託医師 今井氏、元委託医師 池田氏、元病院モニター 橋内氏の4名に病院長から感謝状が贈呈された。



執行者式辞



豊友会会长祝辞



記念式典



感謝状贈呈



病院職員集合写真

実録：ダイエット

～成功させるヒント～

会員 一笠 猛夫（厚別区）



近年、ダイエットは、テレビ、ラジオ、雑誌でも特集などが組まれていて、よく聞く言葉ですよね。私自身は、自衛隊を定年退職してから3年間で15Kgも太ってしまい、会社の定期健康診断で特定保健指導（積極的支援）対象者になってしまいました。2016年11月からコナミスポーツクラブで、約半年間の指導を受け、その後も多少努力した期間を含めて、7ヶ月半のダイエットを行い、20Kgの減量に成功しました。その頃、予備自衛官訓練に参加されていた方は、私のビフォーアフターをご存じかと思います。ダイエット中に、私自身が勉強したり、指導を受けたりしたことについて、今後、会員の皆様がダイエットする際の参考になればと思い投稿します。

1 ダイエットとは

ダイエットは「体重を落とすこと。」と思っていませんか。そのような認識で始めるとダイエットに失敗するか、成功したと思ってリバウンドに遭遇してしまいます。ダイエットは体重を落とすではなく、体脂肪量を下げることで、その結果として起るのが体重減少です。「同じことでしょう。」と思つていませんでしたか。例えば、ダイエット食品を食べながら、楽して体重を落とすと減少するのは、体脂肪ではなく、主として筋肉になります。筋肉量が減少すると基礎代謝が減ってしまうので、リバウンドしてしまうことになります。

2 ダイエットの方法

摂取カロリーを考えたバランスの良い食事と適切な運動を行うことが、最も効果を上げると言われています。食事を減らすのはイヤなので運動量を増やしてダイエットをすることは可能ですがすごく疲れます。反対に運動するのはイヤなので、摂取カロリーだけを制限して、ダイエットすることは前述のとおり、失敗する原因になります。

それでは私はどのようにしたかと言うと管理栄養士の指導を受けて、食事関連は、それまで週6回飲んでいたお酒（酎ハイ10%/日）を週2回にして、朝夕の食事は、それぞれ白米1膳から、玄米2/3膳に変更し、運動は、それまでの7千歩/日から、12千歩/日に増加させました。その後、歩く量を少しづつ増やして、ダイエット終了時点では、28千歩/日にしました。スポーツクラブは、少しの筋トレとウォーキングだけを行いました。

3 運動した後の入浴

担当のトレーナーから「運動後も相当な時間、脂肪が燃焼します。ただし、運動後に熱いお風呂に入ると脂肪燃焼酵素の働きが妨げられますので、シャワーで汗を流す程度にして下さい。」と指導を受け、今でもこの指導を守っていますが、エビデンスは不明です。もしも、違っていましたら、私に教えて下さい。

4 水分の摂取

私が若い頃は、運動する前や運動中に水分をとってはダメと言われていましたが、今は、そんなことを思っている方はいませんよね。ダイエットしている時は、いつでも汗がかけるように、十分な水分摂取が必要になります。

5 運動の内容

ランニングとウォーキングどちらが、ダイエットに適しているでしょうか。同じ時間運動をするなら、運動強度が高いランニングの方が、効果があることは、間違いないと思いますが、ダイエットのための運動として、ランニングを選択するなら、条件があります。それは食事制限を厳格に行うことです。ランニングをするとお腹が空（す）くと感じませんか。それは運動の燃料として糖が消費されるからです。血糖値が下がることにより、空腹感を強く感じてしまいます。一方、ウォーキングは身体が温まった以降は、脂肪が燃料として消費されるため、長時間歩いても、空腹感を感じることがほとんどなく、通常の時間に、通常の食事で満足できることになります。

6 私の現状について

毎日の歩く目標は28千歩で、スポーツクラブには、週3~4回通って、それぞれ、筋トレと有酸素マシーン、最後にスタジオレッスン1~2回受講しています。その結果、人並みの筋肉量になったため、ダイエット後の最小体重よりも、3~4Kg増加しましたが、「これはリバウンドではない。」と自分に言い聞かせています。（笑）会員の皆様のご健康を祈念いたします。

豊友会事務局便り

事務局長 三井康照

1 事務局長挨拶

会員の皆様には、日頃から自衛隊札幌病院豊友会の活動にご協力いただきありがとうございます。新型コロナウイルスの感染状況は小康状態となり、外国からの観光客の受け入れも再開されてきていますが、懇親会の開催には未だにハードルが高い状況で、親交を深める場を設けられない残念な状況が続いています。新型コロナウイルスの感染状況が早く終息に向かってくれることを望むばかりです。会員皆様並びにご家族様のご健勝を祈念申し上げまとともに今後ともご指導・ご協力よろしくお願ひいたします。

2 活動状況**(1) 令和4年度役員会・臨時総会**

ア 令和4年4月17日（土）14名の役員の参加を得て自衛隊札幌病院会議室において、令和4年度豊友会役員会を開催。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から昨年に続き、本役員会を臨時総会として開催し、令和3年度事業報告・収支決算報告及び令和4年度の事業計画・予算計画等を審議・承認

イ 役員の交代

（ア）新会長：鳥越俊彦氏、新副会長：今井智仁氏

（イ）事務局員については、逐次交代を実施し、業務の継続性を図っています。



令和4年度役員会（臨時総会）

(2) 自衛隊札幌病院創立67周年記念行事（令和4年6月11日）会長並びに各副会長が参加**(3) 慶弔等****ア 慶事（2名）**

令和4年春の叙勲：瑞宝双光章：島津誠吾様、瑞宝单光章：川崎園美様

イ弔事

吉川尚文様（88歳）令和4年2月10日逝去（令和4年5月承知）故人遺志により香典等辞退されました（ご冥福をお祈りいたします。）

(4) 事務局会議

毎月1回、第2木曜日1900からを基準に事務局（自衛隊札幌病院）において各種調整、会誌の準備・発送、役員会の準備等を実施しております。

3 新入会会員（令和3年9月から現時点まで）

四ノ宮 秀人 様

4 自衛隊札幌病院長からの感謝状受賞

令和3年12月：令和2年度分：船戸美和子様、松倉富士人様、令和3年度分：竹村晃良様、町田陽信様、大久保敬子様令和4年6月：黒沢洋一様、今井智仁様

5 令和4度予定**(1) 新年会（コロナ禍の状況による）令和5年1月上旬予定****(2) 豊友誌の発行：年2回（8月・1月発行予定）****(3) 長寿者記念品贈呈者：傘寿1名を予定****6 連絡事項****(1) メール連絡網について**

メールによる連絡網に加入いただける方は、こちらのアドレス「greenrugger3712@yahoo.co.jp」にお名前を記してメールを送信していただきますようよろしくお願ひいたします

(2) 豊友会誌への記事投稿についてお願い

豊友会誌への掲載記事を募集しています。A4用紙1枚程度で趣味のお話、経験談、職場の紹介、会員間交流、回顧録等、ジャンルは問いません。情報発信の場として活用していただければと存じます。ふるって御投稿下さい。投稿記事は、下記にお送りください。会員皆様からの記事の投稿をお待ちしております。

☆ 投稿方法：事務局員又は自衛隊札幌病院の下記メールアドレスへ送信又は郵送でも可能です。

○ 札幌市南区真駒内17 自衛隊札幌病院企画室：「saporohosp-na@inet.gsdf.mod.go.jp」

○ 札幌市豊平区豊平8条11丁目1-1-902 事務局長 三井康照：「mytsh8321ocb@gmail.com」

○ 事務局「会誌、メール担当」：「greerugger3712@yahoo.co.jp」

(3) 会費の納入について

新型コロナの流行以来、懇親会等の開催ができず、会場での会費の受付が出来ない状況です。年会費は、口座振込での納入をお願いします。納入口座は郵貯銀行総合口座、口座名「自衛隊札幌病院豊友会」です。年会費：2,000円振込手数は各自負担でお願いします。

・郵貯銀行からの振込の場合

記号19090 口座番号21181151

・他の金融機関からの振込の場合

店番908

口座番号2118115